

2016年8月25日  
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

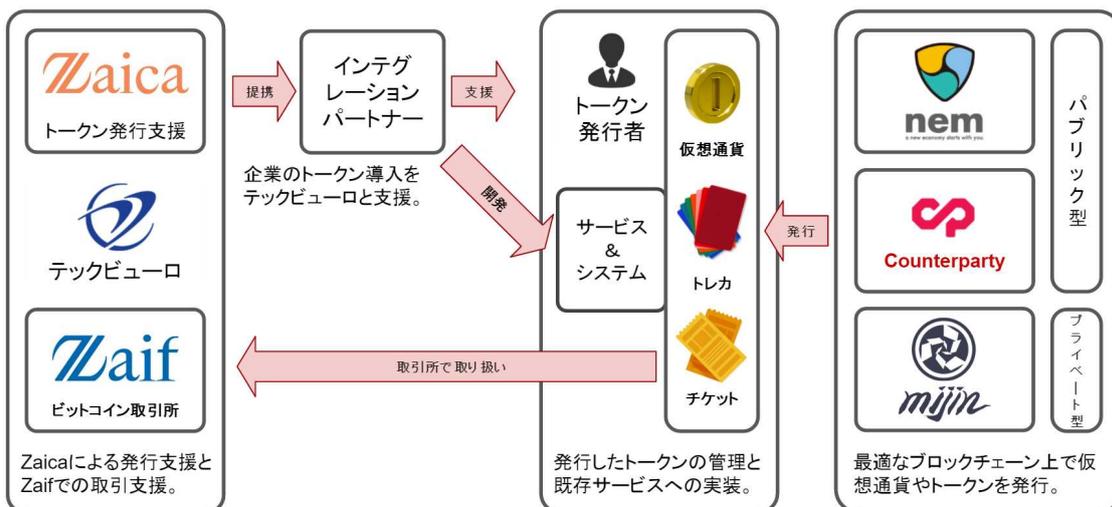
## 仮想通貨やトークンの発行支援サービスでテックビューロと連携 ～グループ企業 SJI もインテグレーションパートナーとして協業に参画～

株式会社フィスコ(JASDAQ 上場、証券コード「3807」、本社:東京都港区、代表取締役社長:狩野仁志、以下、「フィスコ」)は、資本・業務提携先のテックビューロ株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役:朝山 貴生、以下「テックビューロ」)がブロックチェーン技術を用いた「Zaica(ザイカ)」を開始するにあたり、仮想通貨やトークンの発行支援サービス連携をスタートしましたのでお知らせします。

2016年6月16日のリリースでお知らせした通り、フィスコではトークン「フィスココイン」を株主に対して配布することを決定しており、今回のテックビューロが提供するZaicaとの連携は、その一環となります。フィスココインの用途は未定ですが、配布当初はクラブフィスコ(<http://fisco.jp/>)における投資レポートを購入できるほか、グループ会社や提携先企業などが提供する様々な財やサービスとの交換ができるように順次用途を拡充する予定です。

Zaicaは仮想通貨のほか、電子トレカ、ポイント、投票券、チケットなどをトークンとしてブロックチェーン上で発行し、ビットコイン取引所Zaifにおける取り扱いを可能とするシステムです。トークンは、簡単に配布、送信、流通させることができ、ビットコイン取引所Zaifにおいても売買の対象として取り扱いが可能です。

### Zaicaによるブロックチェーン上の仮想通貨とトークン発行支援





## News Release

なお、フィスコ仮想通貨取引所と Zaica のシステム連携については、フィンテック分野を戦略的注力領域と位置付けているグループ会社の株式会社 SJI(JASDAQ 上場、証券コード「2315」、本社:東京都目黒区、代表取締役社長:牛雨、以下、「SJI」)が担います。2016年1月12日のリリースで公表しましたとおり、SJIとテックビューロはブロックチェーン技術の実証実験と販売に向けた幅広い分野での協業をおこなっており、「mijin」の実証実験サポートサービスの請負ビジネスおよび「mijin」によるシステム構築について業務提携しております。SJIはテックビューロ Zaica を開始するにあたり、インテグレーションパートナーとして協業に参画しており、仮想通貨に関わるあらゆるシステム開発のインテグレーターとして、ソリューションサービスの提供を推進します。

フィスコグループでは仮想通貨取引所の設立、ビットコイン決済システムの提供、同アービトラージシステムの構築、上場企業として初の試みとなる自社トークン発行などを発表し、仮想通貨経済圏の発展拡大を伸張させるべく、仮想通貨のプラットフォームとなるべき試みを今後も積極化して参ります。



## News Release

### 【株式会社フィスコの概要】

会社名： 株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>  
所在地： 東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号  
設立日： 1995 年 5 月 15 日  
資本金： 1,235 百万円(2016 年 6 月 30 日現在)  
代表者： 代表取締役社長 狩野 仁志  
事業内容： 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

### 【株式会社 SJI の概要】

会社名： 株式会社 SJI <http://www.sji-inc.jp/>  
所在地： 東京都目黒区大橋一丁目 5 番 1 号  
設立日： 1989 年 7 月 14 日  
資本金： 6,391 百万円(2016 年 4 月 30 日現在)  
代表者： 代表取締役社長 牛 雨  
事業内容： 情報サービス事業

以上